

新設救難所等の紹介

海難救助の拠点となる、新たな救難所等が開設されています。今回は、令和4年4月以降に設置された5か所の救難所をご紹介します。なお、紹介文は、地方水難救済会の救難所からご提供いただきました。

公益社団法人 琉球水難救済会

◆豊崎海浜公園救難所

- ◎令和4年4月18日設立 ◎所長以下9名
- ◎所在地／沖縄県豊見城市豊崎5-1

「美(ちゅ)らSUNビーチ」那覇空港到着ロビーで目にしたことがあると思います。

那覇空港の南側、車で約15分の位置にあります。

令和2年に琉球水難救済会に入会し、救難所開所も承認されておりましたが、新型コロナの影響で開所式ができず、やっと今回新設救難所として開所にこぎつけましたが、沖縄県内は新型コロナ感染者数が依然として高いことから、開所式のセレモニーを取り止め、琉球水難救済会から委嘱状等の交付のみとなりました。

今後、関係機関としっかりタッグを組み、迅速かつ有効な救援活動を行っていききたいと思います。



豊崎海浜公園に所在するオリオンECO美らSUNビーチ

◆瀬底ビーチ救難所

- ◎令和4年4月23日設立 ◎所長以下11名
- ◎所在地／沖縄県国頭郡本部町字瀬底5583番地の1

沖縄本島北部、本部町の西側にある瀬底島。

観光地の西海岸でありながらホテルの建設が進まなかった瀬底島に2年前、大型のホテルが隣接し2棟も建設されました。

それに伴いビーチ施設も併設され、梅雨明け後には大勢の観光客を含む利用者が急増しました。ビーチ施設を担当することになったのが「瀬底ビーチ救難所」です。

沖縄県内は新型コロナ感染者数が依然として高いことから、開所式のセレモニーを取り止め、琉球水難救済会から委嘱状等の交付のみとなりました。

今後、関係機関としっかりタッグを組み、迅速かつ有効な救援活動を行っていきしたいと思います。



豊崎海浜公園救難所の皆さん



本島屈指の透明度を誇る天然の瀬底ビーチ 瀬底ビーチ救難所の皆さん

◆宇堅ビーチ救難所

◎令和4年9月9日設立 ◎所長以下3名
◎所在地／沖縄県うるま市宇堅644-3

2つの救難所が9月9日に同時に開設いたしました。
沖縄県では、コロナの影響で、沖縄の観光入客数は大幅に落ち込み、観光業は大きな打撃を受けておりましたが、春休みシーズンから観光客が若干増加傾向となった矢先、シュノーケリング中に死亡する事故が相次ぎ、また、夏休み期間中においても海難事故が相次ぎました。

これを重く見た地元観光団体等が中心となって、本年4月に2か所、そして9月に更に2か所の救難所を開



沖縄出身のバンドHYの曲名にもなった、地元でも有名な宇堅ビーチ



宇堅ビーチ救難所開設の状況

◆KINサンライズビーチ海浜公園救難所

◎令和4年9月9日設立 ◎所長以下3名
◎所在地／沖縄県国頭郡金武町字金武4086-1

設いたしました。

沖縄県内の海洋レジャー環境も厳しい状況にありますが、そのような状況下において救難所の開設が相次ぎ、更なる海難救助体制が構築されることに地元から期待が寄せられているところです。

これら新規開設の救難所が周辺海域の安全確保の中核として機能し、関係機関としっかりタッグを組み、迅速かつ有効な救援活動を行っていききたいと思います。



県内最大級のロングビーチ「KINサンライズビーチ海浜公園」



KINサンライズビーチ海浜公園救難所開設の状況

香川県水難救済会

◆さぬき市救難所

◎令和4年7月12日設立 ◎所長以下54名
◎所在地／香川県さぬき市志度5386番地8
さぬき市漁業協同組合

今回新設された「さぬき市救難所」は、香川県東部の東讃地区、志度湾最奥部に位置する「さぬき市漁業協同組合」に設置され、香川県内で16か所目(2支所含む)に設立された救難所です。

志度湾の沖合は播磨灘との往来をつなぐ船舶交通の要衝であり、加えて備讃瀬戸東航路の東口となるため、同航路の入出航船が集まる海域であるほか、沿岸部には海苔網や養殖筏等が多数設置され、釣りやマリレジャーが盛んな海域でもあります。

そのため、通航船舶の海難やプレジャーボート等小型船舶による海苔網等への乗場、機関故障による航行不能船舶の発生が想定されます。

また、志度湾西部の庵治半島には海水浴場が多数存在することから、夏期においては遊泳者や水上オートバイ等の事故も毎年のように発生しております。

そこで、高松海上保安部や隣接する鴨庄救難所からの呼びかけもあり、さぬき市漁業協同組合に救難所を設立する運びとなりました。

海難等発生の際には救難所による迅速な対応が可能



となり、特に一刻を争う海水浴場における遊泳者の事故や、海苔網等が多数設置されている湾内での事故にあっては、地元漁業者である救難所の活躍が大いに期待されています。

今後、各救難所や関係機関と連携を密にし、定期的な訓練等実施して、救難所員個々の救難の知識・技能の向上を図り、救難所の使命を果たせるよう努めていきます。



さぬき市救難所から望む「志度湾」



さぬき市救難所長 内海氏